

2026 年度

明海大学大学院

応用言語学研究科

博士前期課程 A 日程

専門科目試験問題

注意事項

- 1 解答開始の合図があるまで、この問題の中を見てはいけません。
- 2 応用言語学に関する小論文は全員が解答してください。
- 3 日本語に関する専門知識・英語に関する専門知識・中国語に関する専門知識は、1 題を選択して解答してください。

日程	研究科	区分	試験科目
A 日程	応用言語学研究科	一般 社会人 外国人留学生	応用言語学に関する小論文

問題 1. 次の問いに答えなさい。(この問題については必ず答えること。)

あなたが本大学院（応用言語学研究科）において、取り組もうとしている研究分野についての内容を詳しく述べてください。（またその研究分野における代表的なことがらやそれに関連する研究の内容、そしてその動向などを含め、具体的な例を挙げて述べてください。）

問題 2. (1)から(8)までの中から 1 問を選択し、解答しなさい。

- (1) 言語の生得仮説 (Innateness Hypothesis) に言及しながら、言語学におけるモジュール仮説 (Modularity Hypothesis) を説明しなさい。
- (2) インターフェイスの立場について説明しなさい。
- (3) 日本語のタ行 (タチツテト [ta tɕi tsu te to]) を音素表記する場合、どのように表記するのが適切だと考えられるか。あなたの考えを論じなさい。
- (4) 多義語はなぜ生じるのか。具体的な例を挙げて説明しなさい。
- (5) 中国現代文学が近代的な教育を受けた女性をどのように描いているか、例を挙げて説明しなさい。
- (6) 二言語使用者の言語知識がどのようなものかという問いに対してどのような研究方法でアプローチすることが可能か、論じなさい。
- (7) 漢文訓読の歴史と特徴を整理して説明しなさい。
- (8) 母語の復権運動というのはどのようなことか、具体的な例を挙げて説明してください。